



防衛省関係

令和2年度第3次補正予算案 (概要)

防衛省計上額【3,867億円】

(一般物件費：610億円、歳出化経費：3,257億円)

1 各種災害への対処能力の強化【737億円】

各種災害への対応において輸送機能などの自衛隊の対処能力が重要な役割を果たしていることを踏まえ、これらの更なる向上を図る。

○ トラック等の整備【68億円】

災害時における被災地への人員・救援物資等の輸送を迅速に行うための自衛隊車両を早期に整備するための経費を計上。

《主な内訳》

- ・ 3 1/2 tトラック【40億円】
- ・ 1/2 tトラック【8億円】



1/2 tトラック

○ 作業服等の整備【34億円】

被災地での活動の際に必要な作業服等を早期に整備するための経費を計上。



作業服を着用した活動状況

○ C-2輸送機の整備【600億円】

急患輸送や災害時における被災者の救援や被災地への人員・救援物資等の輸送を迅速に行うための輸送アセットであるC-2輸送機を整備するための経費を計上。

《主な内訳》

- ・ C-2の安定的な取得【424億円】
- ・ C-2用エンジンの取得【177億円】



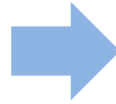
C-2輸送機

2 自衛隊のインフラ基盤の強化【108億円】

令和2年7月豪雨等の教訓も踏まえた自衛隊基地の浸水対策などの促進や耐震性の不足や老朽化が進行した隊庁舎の改修など、自衛隊のインフラ基盤を強化する。

○ 駐屯地等の浸水対策【5億円】

災害等の発生時においても、常続的な部隊運用を確保するため、基盤となる駐屯地等の防水対策に必要な経費を計上。

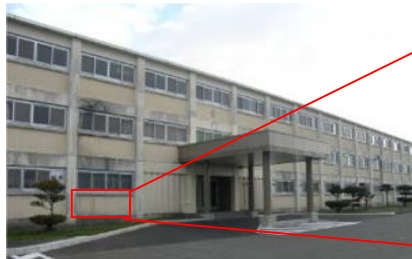


雨水排水路の整備

○ 隊庁舎等の耐震化【29億円】

災害等の発生時においても、常続的な部隊運用を確保するため、基盤となる駐屯地等の耐震対策に必要な経費を計上。

<イメージ>



耐震性が不足する隊庁舎の建替



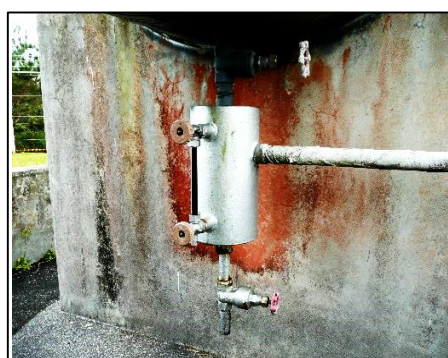
外壁のクラック

○ 駐屯地等の機械設備等の整備【43億円】

災害等の発生時においても、常続的な部隊運用を確保するため、ボイラー等の機械設備等の整備に必要な経費を計上。



機械設備用燃料タンクの腐食



蒸気配管の不備

3 自衛隊の安定的な運用態勢の確保【3,017億円】

我が国を取り巻く安全保障環境や頻発する自然災害に対応するため、装備品等の安定的な納入や各種装備品等の維持整備などを通じて、自衛隊の安定的な運用態勢の確保を図る。

○ 防衛装備品の安定的な納入のための経費【2,816億円】

防衛装備品の安定的な納入のため、納入遅延リスクを軽減する観点から、今後支払いが予定されていた経費の一部の支払いを前倒すために必要な経費を計上。

《主な内訳》

- ・ 固定翼哨戒機（P-1）【232億円】
- ・ 潜水艦【289億円】
- ・ 地对空誘導弾ペトリオット【233億円】
- ・ 中SAM（改）【141億円】



固定翼哨戒機（P-1）

○ 装備品等の維持整備【37億円】

厳しさを増す安全保障環境や頻発する自然災害に対応するためには、装備品等の着実な整備等を行う必要があるため、航空機・艦艇等の維持整備に係る経費を計上。



艦艇ガスタービンエンジン用の部品



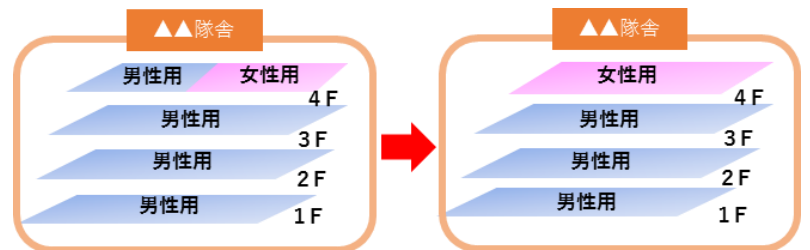
トラック等のタイヤ

○ 隊員の生活・勤務環境の改善【30億円】

隊員の勤務環境を改善することによる、精強性の確保や集団生活における新型コロナウイルス感染拡大防止を図るとともに、女性自衛官の受入れ体制の拡充等に必要経費を計上。



備品の整備



女性用区画の拡充（イメージ）

4 その他【6億円】

- ・ 自衛隊による海賊対処行動や中東地域における情報収集活動に必要な経費を計上。【6億円】